

## 2型糖尿病治療のパラダイムシフト

## HbA1c至上主義からの脱却

現在の医療は薬物治療や侵襲的治療に  
偏重しすぎていると感じます  
糖尿病ではHbA1c値よりも患者の価値観や  
生きる喜びを重視して診療を行うべき  
ではないかと主張します

2020年7月31日(金) 11:20 - 12:50 Track 1 ライブ配信

座長 上嶋健治 (京都大学)  
伊藤 浩 (岡山大学)

Discussant 木村 剛 (京都大学)

01

症例提示 嶋本光兵 (京都大学)

「多剤内服でも血糖管理目標に及ばず主治医に叱責され落ち込む74歳女性糖尿病患者」

02

Featured Lecture René Rodriguez-Gutierrez (Mayo Clinic)

Management of diabetes should be drastically changed from pharmacologic glucose-centric approach to intensive life style changes focusing on patients-centric outcomes.

03

血糖降下薬を始める前に \_\_\_\_\_ 小笹寧子 (京都大学)

04

2型糖尿病患者の予後改善には  
血糖管理よりも降圧と高用量スタチンがキーである \_\_\_\_\_ 宮内克己 (順天堂大学)

05

そうはいつでも実際の血糖管理をどうする \_\_\_\_\_ 加藤恵理 (京都大学)

